

学校教育目標『命を大切に、たくましく生きる心豊かな生徒の育成』 ○進んで学ぼう ○強い体力をつくろう ○礼儀を守り、責任をもとう	<今年度の研究目標> 「表現力をつける～子どもが表現できる授業づくり～」
---	---



六中だより




保護者・地域とともに
令和7年度 2月発行 吹田市立第六中学校 吹田市穂波町16番1号
電話:6386-0812 FAX:6386-4815 HP <https://www.suita.ed.jp/school/jhs/05-dairoku/> 【HP用QRコード】

『支えるという強さ』

大寒から立春へ、「春」という言葉が暦の上では記されるようになります。まだまだ寒い日は続きますが「春」の足音が聞こえるような時期を迎えました。先日よりインフルエンザ感染症による学級休業をお知らせしましたが、まだまだ気を緩めることはできません。今後も感染予防に心がけ元気に学校生活を送れるようお願いします。

さて、現在放送中のNHK大河ドラマでは、豊臣秀吉とその弟・秀長の姿が描かれ、多くの人々の関心を集めています。戦国の世を舞台に、天下統一という大きな目標に向かって突き進む秀吉の傍らには、常に冷静沈着に物事を見つめ、的確に支え続けた秀長の存在がありました。表舞台に立つことは少なかったものの、秀長の存在なくして豊臣政権の安定は語れないと言っても過言ではありません。

豊臣秀長(1540～1591)は、豊臣秀吉の実の弟であり、秀吉の天下統一を陰で支えた極めて重要な人物です。若い頃は「こくち」と名乗り、百姓として暮らしていたため、文字の読み書きもできず、剣術の経験もありませんでした。しかし、兄・秀吉の家臣となってからは、日々たゆまぬ努力を重ね、やがて筆や剣術に加え、和歌や茶の湯といった文化にも通じるようになりました。学びに遅すぎるということはないということ、彼の姿は私たちに教えてくれます。

秀長は、特に内政面での手腕が高く評価されました。大和・紀伊・和泉の三か国を治め、110万石の大名として、民の暮らしを安定させるために尽力しました。その政治手腕は、戦国の混乱の中にあっても、秩序と平和をもたらす力を持っていたのです。常に兄・秀吉を陰で支え、自らの名を前面に出すことなく、誠実にその役割を果たし続けた秀長の姿勢は、まさに縁の下の力持ちといえるでしょう。そのため、彼自身の記録は多く残っていませんが、歴史の中で静かにその存在の大きさが語られています。

秀長の死後、秀吉の政治は次第に独善的となり、周囲の意見に耳を傾けることが少なくなりました。結果として、豊臣政権は次第に衰退の道をたどることになります。多くの歴史家が「もし秀長がもっと長く生きていれば、豊臣政権の行く末は大きく変わっていたかもしれない」と語るのも、その存在の重みを物語っています。

百姓として育ち、文字の読み書きも剣術も知らなかった豊臣秀長は、兄・秀吉の家臣となってから日々たゆまぬ努力を重ね、やがて文化や政治にも通じる器量を身につけ、内政面での手腕を高く評価される存在となり、常に兄を陰で支え続けながら、自らの功績を誇ることなく誠実にその役割を果たしました。その生き方は、たとえ表に立たずとも他者を支えることの尊さ、そして人はいつからでも学び、成長することができるという力強い教訓を、現代を生きる私たちに静かに語りかけてくれます。

校長 橋本 道信

2月は学年のまとめの時期となり、1年間の学びを振り返りながら、次の学年につながる力を育てる大切な時期です。その中で

【自分の考えを言葉や図などを用いてまとめる】 【友だちの考えと比べながらよりよい考え方を探る】

【根拠を示しながら説明する】

といった「自分の思いや考えを表現する力」を育てることに重点を置いた授業づくりを考えています。

授業では、ペア・グループでの話し合いや、考えを示す活動の時間を確保し、1人1人が『主体的に学ぶ姿』を発揮できるよう工夫しています。また、家庭学習でも、学んだことを自分の言葉で振り返ることが、表現力の向上になります。

子どもたちが、学年の締めくくりを自信ある姿で迎えられよう、これからも教員一同支えてまいります。

指導教諭 速水 祐美子

【今後の予定】 ※あくまで現段階での予定です。変更があることをご了承ください。

【2月の行事予定】	【3月の行事予定】
2日(月)【1年生】国際理解教育 学校徴収金(第5期)口座振替日 4日(水)地域あいさつ運動 6日(金)Jアラート 【2年生】進路講話 9日(月)前期生徒会立候補開始 ～24日(火) 10日(火)【3年生】私立入試 11日(祝)建国記念日 13日(金)【全学年】45×6時間 16日(月)【3年生】特別選抜出願 ～17日(火) 18日(水)【3年生】公立懇談 ～25日(水) 【1,2年生】学年末テスト 1日目 19日(木)特別選抜 学力検査 【1,2年生】学年末テスト 2日目 20日(金)特別選抜 実技・面接 【1,2年生】学年末テスト 3日目 学校徴収金(第5期)再振替日	2日(月)特別選抜 発表日 4日(水)一般選抜 出願 各種委員会(後期振り返り) 5日(木)【2年生】福祉体験 11日(水)一般選抜 学力検査 12日(木)卒業式 予行 13日(金)卒業式 16日(月)前期生徒会選挙 19日(木)一般選抜 発表 20日(祝)春分の日 24日(火)修了式



卒業や学年の締めくくりを『よかった!』と思えるものにするためには何が必要?



目標に向かって前向きに!!!!

【第55回卒業式について】

本年度、下記の日程で卒業式を挙行いたします。詳細は後日配布する別途案内をご確認ください。

日 時： 令和8年3月13日(金) 10時開式(8時50分開門)

持ち物： 名札、上履き(外靴を入れる袋もご持参ください。)

その他： 自宅待機の難しい未就学児、ご家庭の事情で保護者の方以外のご参列を希望される場合は、必ず2月中に担任までご相談ください。

【中学生の主張大会】

1月17日(土)に『中学生の主張大会』が行われました。第六中学校からは、生徒代表として生徒会長の中村 椿(なかむら つばき)さんが“経験を通して得たもの～未来の自分へ向けて～”というテーマでスピーチをしてくださいました。習い事、クラブ活動、生徒会活動での様々な経験から得たものをしっかりと自分の言葉で伝えてくださいました。人から聞いたことではなく、自分自身が経験したことからの学びなので、非常に具体的で重みと力のある言葉でした。

『これらの経験は私にとって宝です。後から振り返って後悔のないように、これからも新たなことにチャレンジしていきたいです。』これは中村さんのスピーチの最後の一文。

みなさんも、自分自身が考えたこと、毎日の生活の中で心に思っていることを、自分以外の誰かに伝えてみるなど、新しいことにチャレンジしてみてください!!



【新制服お披露目会】

1月23日(金)に吹田第二小学校、吹田南小学校の6年生を招いて『クラブ紹介』をおこないました。その中で、『新制服お披露目会』と題して、令和8年度から新しくなる制服の紹介もおこないました。

今までの学生服、セーラー服から一新し、ブレザータイプになります。新しい制服と共に第六中学校に入学してくる新入生を、温かく迎えていきましょう。

